



クラブの紹介

HOKKAIDO BARBARIANS JUNIOR ICE HOCKEY CLUB

◆ 2012-13年 クラブ発足・・・登録初年度で全道大会出場を果たす！

・4月16日 札幌アイスホッケー連盟の承認を受け、6年生/3名。5年生/1名。4年生/3名。2年生/2名。年長/2名。合計12名でスタート。8人で挑んだ公式戦。

【主要大会成績】

- ・第6回札幌ノースライオンズクラブ Cup (3位) ・第19回札幌アイスホッケー連盟会長杯 (準優勝)
- ・第33回全道小学生アイスホッケー選手権大会出場

◆ 2013-14年 無念！2年連続の全道大会出場を逃す。

・春には6年生がひとりとなってしまったが、新入部員が加わり「仲間の大切さ」を痛感したシーズン。

【主要大会成績】

- ・第22回札幌少年少女新人IH大会 (3位) ・第7回札幌ノースライオンズクラブ Cup (3位)
- ・第20回札幌アイスホッケー連盟会長杯 (3位)

◆ 2014-15年 2年振りの全道大会出場を果たす！

・チーム発足時の4年生が最上級生となりチームを牽引。札幌市民大会に初出場。2年振りの全道大会出場を果たした。

【主要大会成績】

- ・第23回札幌少年少女新人IH大会 (準優勝) ・第55回札幌市民大会 (3位) ・第8回札幌ノースライオンズクラブ Cup (4位)
- ・第21回札幌アイスホッケー連盟会長杯 (準優勝) ・第35回全道小学生アイスホッケー選手権大会出場
- ・第16回泊村長杯 (5位)※初エントリー

◆ 2015-16年 みんなで勝ち取った1勝の重み。なかなか勝てなかった苦しいシーズン。

・シーズン開始からなかなか勝てずに「まずは1勝」を目標に掲げて、目標を達成して喜びを分かち合うことができた。

【主要大会成績】

- ・第24回札幌少年少女新人IH大会 (最下位) ・第56回札幌市民大会 (5位)※未勝利
- ・第9回札幌ノースライオンズクラブ Cup (最下位) ・第22回札幌アイスホッケー連盟会長杯 (5位)※シーズン初勝利
- ・第17回泊村長杯 (5位)※シーズン2勝目

◆ 2016-17年 クラブ発足後初のタイトルを獲得。

・発足当時の2年生が主力となり、新入部員も実力をつけ、着実にレベルアップしたチームが初タイトルを獲得した。

【主要大会成績】

- ・第25回札幌少年少女新人IH大会 (4位) ・第57回札幌市民大会 (最下位) ・第10回札幌ノースライオンズクラブ Cup (準優勝)
- ・第23回札幌アイスホッケー連盟会長杯 (3位) ・第37回全道小学生アイスホッケー選手権大会出場
- ・第18回泊村長杯 (優勝)

◆ 2017-18年 U-9 (3年生以下) 世代が全道大会で準優勝。

・チーム発足後、着実に部員数を増やし低学年が上達していった。初出場のU-9全道大会で準優勝を果たす。

【主要大会成績】

- ・第26回札幌少年少女新人IH大会 (5位) ・第58回札幌市民大会 (最下位) ・第10回札幌ノースライオンズクラブ Cup (3位)
- ・第24回札幌アイスホッケー連盟会長杯 (3位) ・第5回全道低学年 (U9)IH大会 (準優勝)
- ・第38回全道小学生アイスホッケー選手権大会出場 ・第19回泊村長杯 (5位)

◆ 2018-19年 クラブ初。全道大会に3期連続出場。

・前年度にU-9全道大会で準優勝を果たした選手たちも加わるもブロンズコレクターのシーズン。

【主要大会成績】

- ・第27回札幌少年少女新人IH大会 (3位) ・第59回札幌市民大会 (3位) ・第11回札幌ノースライオンズクラブ Cup (3位)
- ・第25回札幌アイスホッケー連盟会長杯 (3位) ・第39回全道小学生アイスホッケー選手権大会出場
- ・第19回泊村長杯 (5位)

◆ 2019-20年 クラブ初。札幌市民大会で初優勝。

・6年生が5人抜けるも、4・5年生 (U-9全道大会準優勝メンバー) が実力をつけて好成績につながる。新人戦では14-15年シーズン以来の準優勝の好成績を収め、つづく第60回札幌市民大会では初優勝を果たす。今シーズンも全道大会出場 (4期連続) を目指して活動しています。

【主要大会成績】

- ・第28回札幌少年少女新人IH大会 (準優勝) ・第60回札幌市民大会 (優勝) ・第12回札幌ノースライオンズクラブ Cup (準優勝)
- ・第5回泊村アイスセンター小学生IH交流大会 (準優勝) ・第26回札幌アイスホッケー連盟会長杯 (準優勝)

◆ 2020-21年 クラブ初。札幌アイスホッケー連盟会長杯で初優勝。

・新型コロナウイルスにより緊急事態宣言が出され、新人戦が中止。施設も閉鎖され活動中止を余儀なくされる。2連覇を狙った市民大会も開催中に中止。そんな中でも開催された全道大会には5回連続出場。2月に延期されて開催された第27回札幌アイスホッケー連盟会長杯で初優勝を飾る。

【主要大会成績】

- ・第27回札幌アイスホッケー連盟会長杯 (優勝) ・第41回全道小学生アイスホッケー選手権大会出場

